（事業報告書様式１）

大棚杉の森ふれあい公園　有料施設利用料金収入

名称	単価(円)/年	全区画数	利用区画数	合計(円)
個人用区画（10 ㎡）	4,000	23	23	92,000
個人用区画（15 ㎡）	6,000	13	13	78,000
団体用区画（40 ㎡）	16,000	2	2	32,000
合　　計	－	38	38	202,000

若草台第二公園分区園　有料施設利用料金収入

名称	単価(円)/年	全区画数	利用区画数	合計(円)
個人用区画（30 ㎡）	12,000	32	29	348,000

（事業報告書様式２）

大棚杉の森ふれあい公園　有料施設利用回数・稼働率

名称	全区画数	利用区画数	利用率
個人用区画（10 ㎡）	23	23	100%
個人用区画（15 ㎡）	13	13	100%
団体用区画(40 ㎡)	2	2	100%
合　　計	38	38	100%

若草台第二公園分区園　有料施設利用回数・稼働率

名称	全区画数	利用区画数	利用率
個人用区画（30 ㎡）	32	29	90%

（事業報告書様式３）

年度公園利用状況（園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください）

月別	公園全体の利用人数	備考
４月		
５月		
６月		
７月		
８月		
９月		
10 月		
11 月		
12 月		
１月		
２月		
３月		
年間合計		

両公園共、非常駐公園のため未計測

公園施設名：

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
４月				
５月				
６月				
７月				
８月				
９月				
10 月				
11 月				
12 月				
１月				
２月				
３月				
年間合計				

※施設が複数ある場合は、表を追加して各施設別に作成してください。

（事業報告書様式４）

業務の第三者委託実績　【大棚杉の森ふれあい公園】

業務	内容	再委託会社 及び金額	年回数	実施月日	評価	対応状況
園地管理業務	園内植栽管理	㈱誠和緑化 ￥288,000	1回	令和元年6月25日	優・(良)・可	迅速な対応だった

（事業報告書様式５）

年度修繕実績　　【大棚杉の森ふれあい公園】

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応状況
令和元年5月25日	分区園側水栓	￥35,200	高田管設株式会社	迅速な対応だった

（事業報告書様式６）

年度増減備品一覧

品名	形状・その他	単価（円）	購入		廃棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		
令和元年度　両公園備品増減なし								

（事業報告書様式７）

苦情(要望)対応報告　【大棚杉の森ふれあい公園・若草台第二公園分区園】

当社では常駐で管理できない公園や施設に於いて利用者の意見聴取の手段として、御意見箱の設置や巡回時の声掛けなど重点的に実施しています。また、要望等があった場合にも迅速に対応してまいりました。その結果、感謝の意見を頂く事もあり、利用者との信頼関係が構築されています。それにより今回は苦情・要望が無かったものと感じております。

今後もこれまでに増してコミュニケーションツールの充実や向上に努め苦情・要望がない管理運営を目指していきます。

事故対応報告　【大棚杉の森ふれあい公園・若草台第二公園分区園】

常駐でない公園や施設に於いては巡回時の点検が重要です。当社では公園管理運営士の資格を持つ職員も多数おり、高度な点検により早期発見・修理を実施しています。

幸いなことに、これまでに大きな事故や怪我などは発生しておりません。今後もより一層の点検に努め事故ゼロの更新に努めてまいります。

（事業報告書様式８）

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

【自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ】

公園をより多くの市民に向けて、楽しみながら農業や自然とふれあえるよう、安全で公平・公正で快適な質の高いサービスでサポートしました。

【市民サービス向上の取組の考え方】

公園の管理運営は利用者の方々が安心・安全に、過ごしていただく空間とすることが重要です。そのためには、利用者の声を最大限取り入れる事が必要となります。当団体は、公平・公正に利用者の声を把握して管理運営に反映し、誰もが安心・安全・快適に利用できる環境とプログラムを提供しました。併せて、大型の台風に備え日ごろから高木剪定や土砂流失への対応を行い、被害を最小限に抑えるよう努めています。仮に大規模な被害発生しても、全社あげて迅速な対応を行います。

【利用促進の取組・利用者支援等の取組について】

本公園は、農体験を通じて利用者同士のコミュニケーションが生まれ、作物を育てるだけの場ではなく地域住民にとっての交流の場となる公園を目指し実施いたしました。

・地域活動の場の提供、学習の機会（活性化）

地域住民を対象にした共動農園や公園内施設を活用した、農体験の場の提供を行いました。

・市民主体の活動の支援

本公募公園内での花壇づくり等の企画・サポートを行いました。

【指定管理者が課題に感じている公園運営改善策】

課題としては、常駐管理ではないため、防犯や苦情要望を察知するスピードが遅くなることが挙げられます。改善策としては、出来る限り巡視回数を増やすことや地域と連携して現場の情報が伝わりやすい関係を構築し、地域と一体となって公園を運営することに注力してまいります。

【広報やパブリシティー取組の考え方】

公園の魅力をより多くの方に知ってもらい、公園及び分区園の利用促進を図るため以下の通り各種取組みを行いました。

◎ターゲットを定めて効果的な情報媒体を駆使した広報の実施

①広く一般に向けた施設専用のホームページの運用②高齢者や近隣利用者に向けた直接的な訴求効果が図れる情報媒体を活用③若年者へ向けた、ソーシャルメディアの活用

◎強くアピールできるチラシ・ポスターを作成・配布

指定管理により管理されている公園は、まだまだ認知されていないのが現状です。そこで、**横浜市で活躍されているイラストレーター**によるイラストを使った、魅力あるパンフレットを作成しました。今後周辺自治会や近隣施設に配布することや区内公共施設に配架させていただき、**公園の認知度向上と、利用促進**に努めてまいります。

【利用者ニーズ把握取組の考え方】

公園の管理運営において、利用者とのコミュニケーションは重要な要素です。公園利用者・分区園利用者・周辺住民など立場の違いによって様々な意見、要望があり、いただいた意見や要望等を公平・公正に把握するとともに、公園の魅力アップや利便性の向上に繋げます。また、定期的に管理者会議を開催し公園の利用満足度や接遇満足度の目標を設定し利用者ニーズに反映します。

（事業計画書様式９）
収支報告書（指定管理料のみ）

科目 収入の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	7,805,000		7,805,000	7,805,000	0	
利用料金収入	586,000		586,000	550,000	36,000	若草台空き区画
自主事業収入	300,000		300,000	124,800	175,200	ハマっ子ユーキ販売他
雑入						
その他雑入						
収入合計	8,691,000		8,691,000	8,479,800	211,200	

科目 支出の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
人件費	6,000,000		6,000,000	6,795,058	-795,058	
給与・賃金				5,742,713		
社会保険料				729,826		
通勤手当				87,974		
健康診断費				54,545		
勤労者福祉共済掛金				12,000		
退職給付引当金繰入額				168,000		
事務費	150,000		150,000	727,826	-577,826	
旅費				201,752		
消耗品費				372,634		
会議賄い費						
印刷製本費						
使用料及び賃借料						
（横浜市への支払い分）				10,666		
（その他）						
備品購入費						
図書購入費				9,996		
施設責任賠償保険				57,610		
職員等研修費						
振込手数料						
リース料				75,168		
手数料						
地域協力費						
自主事業費	300,000		300,000	137,144	162,856	自主事業材料代等
管理費総合計						
光熱水費合計	255,000		255,000	211,172	43,828	
光熱水費（電気）				99,249		
光熱水費（ガス）						
光熱水費（水道・下水道）				111,923		
清掃費						
修繕費	100,000		100,000	35,200	64,800	
機械警備費						
施設保全費	450,000		450,000	288,000	162,000	第三者委託
空調衛生設備保守						
消防設備保守						
電気設備保守						
害虫駆除清掃保守						
その他保全費・園地管理費				288,000		
共益費（合築等の場合）						
公租公課						

	公租公課（事業所税）						
	公租公課（消費税）						
	公租公課（印紙税）						
	その他公租公課						
事務経費							
	事務経費（本部分）						
	事務経費（当該施設分）						
その他経費（当該公園分）		1,436,000		1,436,000	274,000	1,162,000	
支出合計		8,691,000		8,691,000	8,468,400	222,600	
差引		0		0	11,400	−11,400	次年度以降収益還元

（参考）指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	50,000		50,000	41,933	8,067	自販機収入
設置管理許可支出合計	30,000		30,000	27,372	2,628	自販機支出
差引	20,000		20,000	14,561	5,439	

（事業報告書様式 10）

運営目標・実績報告

業務運営１

（達成目標、運営業務の実施方針）

当初設定した運営目標	ビジョンの実現に向けた６つの取組 ① 農業をとおしてふれあえる公園づくり ② 利用者ニーズを踏まえたサービスの提供 ③ 地域連携とコミュニティー形成を促進 ④ 安全・安心で快適に利用できる環境づくり ⑤ 市民への還元と社会的責任を果たす ⑥ 緑の保全
当初設定した管理指数・数値	ｱﾝｹｰﾄ調査、公園の満足度７０％以上
実績	公園の満足度 70％達成。
目標との差異	目標に達することができた。
今後の取組（改善計画）	より一層、満足度の向上に向け、引き続き提案事項を実施する。

業務運営２

（利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上）

当初設定した運営目標	次の通り事業を実施します ① 農業をとおしてふれあえる公園づくり ② 利用者ニーズを踏まえたサービスの提供 ③ 地域連携とコミュニティー形成を促進 ④ 安心・安全で快適に利用できる環境づくり ⑤ 市民への還元と社会的責任を果たす ⑥ 緑の保全	
当初設定した 管理指数・数値	① イベント実施 6 回 ② はまっ子ユーキ販売 2 回 ③ 防犯パトロールに参加 2 回	④ 定期巡視強化 100 回/年 ⑤ 貸出用具の充実 ⑥ 植栽管理の充実
実績	① イベント実施 6 回 ② はまっ子ユーキ販売 2 回 ③ 防犯パトロール 0 回	④ 定期巡視 100 回以上実施 ⑤ 貸出用具の充実 ⑥ 植栽管理の充実
目標との差異	防災パトロールへの参加ができなかった。	
今後の取組（改善計画）	運営目標達成に向け、引き続き提案事項を実現に向け努力する。	

業務運営３

（人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応）

当初設定した運営目標	①　施設長、副施設長他技術職員など提案人員を配置 ②　災害対応マニュアル・緊急連絡網の配備 ③　各種訓練の実施 ④　災害時対応の資機材の配備
当初設定した 管理指数・数値	①　提案人員の配置　　③　２回以上実施 ②　配備完了　　④　配備完了
実績	①　提案人員の配置　　③　２回実施 ②　配備完了　　④　配備完了
目標との差異	目標を達成。
今後の取組（改善計画）	新たな運営目標実現に向け、引き続き努力する。

人材育成

研修実施効果等

当初設定した運営目標	提案した研修を次のとおり実施します ①　利用者対応、法令関連３種類 ②　植栽管理、病害虫関連２種類 ③　防災、ＡＥＤ等緊急対応関連５種類
当初設定した 管理指数・数値	①　各１回　　③　各１回 ②　各１回
実績	①　未実施　　③　各１回 ②　各１回
目標との差異	利用者対応、法令関連３種類の研修は実施できなかった。
今後の取組（改善計画）	運営目標達成に向け、引き続き提案事項実現に向けて、努力する。

維持管理１

（施設の保守管理、補修計画）

当初設定した運営目標	提案した維持管理項目に従い次のとおり実施します。 ①　建物点検維持管理 ②　公園施設点検維持管理 ③　植栽関連点検維持管理
当初設定した 管理指数・数値	管理水準書の回数を基本とし、建物、施設については長寿命化を念頭に早期発見に努めます。
実績	管理水準以上の巡視回数を実施し、施設等の損傷の早期発見ができた。
目標との差異	目標達成。
今後の取組（改善計画）	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する。

維持管理２
（清掃、園地維持管理、災害対応）

当初設定した運営目標	提案した維持管理項目に従い次のとおり実施します。 ①建物点検維持管理 ②公園施設点検維持管理 ③植栽関連点検維持管理
当初設定した 管理指数・数値	管理水準書の回数を基本とし、建物、施設については長寿命化を念頭に不具合の早期発見に努めます。
実績	管理水準以上の公園施設の点検清掃し、不具合の早期発見に努めた。 台風や時期に合わせた迅速で適切な管理を行う事で大きな事故等も未然に防ぐことができた。
目標との差異	目標達成。
今後の取組（改善計画）	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する。

収支（修繕等、収入、支出）

当初設定した運営目標	①修繕 施設や設備の不具合の早期発見・予防を図ることで、大規模修繕に至らないように努めます。 ②収入魅力ある公園から、自主事業による収入の増加を図ります。 ③支出 委託費の削減や運営の改善により、支出を抑えた合理的な公園管理を実現します。
当初設定した 管理指数・数値	収支バランスのとれた管理を行い、公園への収益の還元をおこないます。
実績	不具合の早期発見による修繕費の削減、材料費の削減により支出を抑え、魅力ある公園づくり、花苗などの購入により利用者還元ができた。
目標との差異	目標達成。
今後の取組（改善計画）	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する。

経費節減策

当初設定した運営目標	植物管理は原則直営職員で行う事とし、委託料の削減に努めます。 資機材の点検・整備をこまめに行い長寿命化及び燃料費の削減を図る。
当初設定した 管理指数・数値	前年度比経費の削減
実績	今年度は、雑草の生育が旺盛で早期に協力会社への委託を行った為、委託費は増加した。
目標との差異	委託費は増えたが、材料費等の削減ができた。
今後の取組（改善計画）	運営目標達成に向け、引き続き提案事項を実施する。

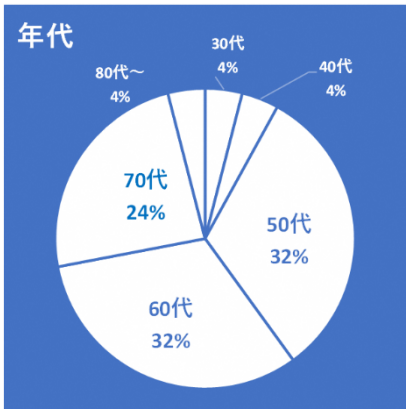
（事業報告書様式 11）

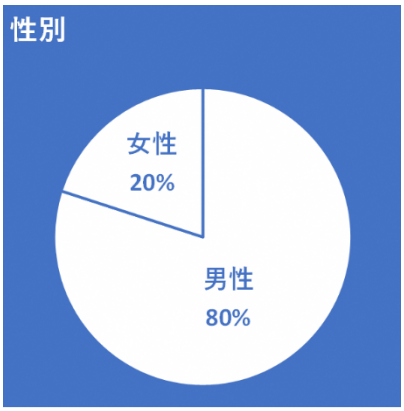
自主事業実施報告

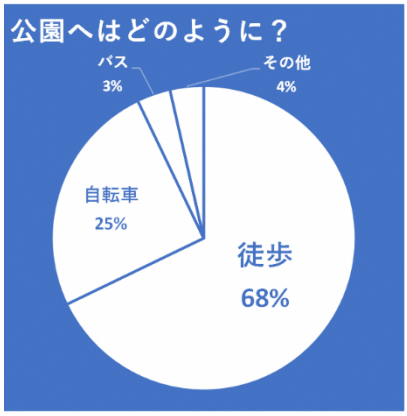
	事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況・実施結果考察
1	園芸資材の現地販売	土壌改良剤であるハマっ子ユーキの現地販売。	【実施時期】　R1.4.1　R1.9.2 【収支状況】　収入:￥124,800　支出:￥86,000 【実施結果考察】(申込数：52 組) 重く運搬が大変な堆肥の販売が多くの方に喜ばれている。作物のため開催時期を調整してほしいとの要望があり早めた。
2	たけのこ掘り体験	竹林管理の一環で公園利用者に向けたたけのこ掘りの実施。	【実施時期】　平成 31 年 4 月 6 日 【収支状況】　収入:￥0　支出:￥13,000 【実施結果考察】(参加者：100 名) 年々参加者が増えている人気のイベントである。たけのこを掘ったこともない方も多く、こちらの職員だけでなく利用者同士のコミュニケーションの機会にもなっている。
3	七夕飾り	他の指定管理公園でとれた竹を使って季節感のある飾りをつけた。	【実施時期】　令和元年 6 月 27 日～令和元年 7 月 8 日 【収支状況】収入:￥0　支出:￥5,000 【実施結果考察】(参加者：20 名) 大人から子供まで様々な年代の方々が参加し思い思いの願い事をかけていた。
4	季節の種の無料配布	季節に合わせた野菜や花の種の無料配布を行い、利用者に栽培の機会を提供。	【実施時期】　令和元年 9 月 2 日 【収支状況】　収入:￥0　支出:￥8,000 【実施結果考察】(配布数：21 組) 季節に合わせた種の無料配布で、いつも苗を買っているという方も種からの栽培に挑戦し新たな興味関心を持っていただく良い機会となっている。
5	現地での栽培相談会	初心者でも畑づくりを楽しめるように講師を招いての栽培相談会を実施。	【実施時期】　令和元年 9 月 21 日 【収支状況】　収入:￥0 支出￥400,000 【実施結果考察】(参加者：18 名) 分区園の利用者だけでなく多くの方が参加してくださった。はじめて畑をやるかたでも安心して管理してもらえるように、作った畑を見ながらの栽培相談会を行った。
6	栽培のコツ募集	作業をやっている中で見つけた栽培のコツを集め、初めて畑を始める人でも楽しめるように	【実施時期】　令和元年月 6 月 27 日 【収支状況】　収入：￥0　支出:￥0 【実施結果考察】(参加者：無し) 今回は応募者がいなかった。募集をしているがなかなかあつまらないため、利用者からの応募して頂けるよう募集の仕方を検討していく。

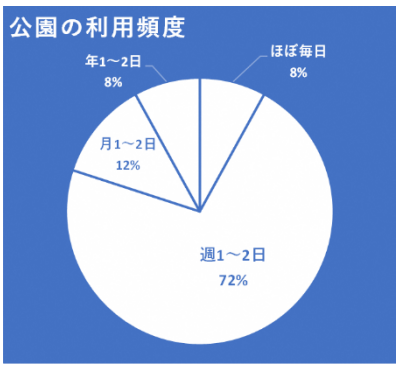
（事業報告書様式 12）

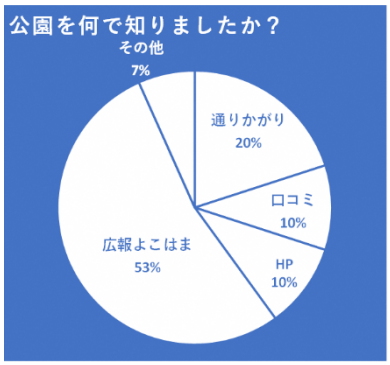
利用者アンケート結果　【大棚杉の森ふれあい公園・若草台第二公園分区園】

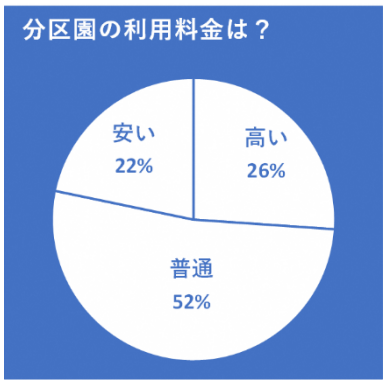


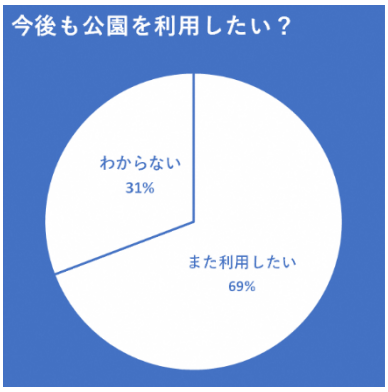












公園の満足度

設　　問	満足	普通	不満	わからない
施設の清潔さ	12	11	0	0
施設の利便性	7	13	1	0
安全性	9	10	1	0
公園内外の案内	6	14	0	1
植栽の管理状況	13	7	2	2
イベント・催し	3	13	2	3
職員の対応	5	13	3	1
総合満足度	9	12	0	1

≪　自由意見　≫

家から歩いて行くことができるし収穫の喜びは大きい。

ホームページの更新

いつもきれいに整備され、花もあり感謝しています。

管理者が頑張って管理している。

あまりイベントなどは企画しないで現状のままでお願いしたい。

耕運機をレンタル利用できるとありがたい。

共有の通路の除草が不十分。

区面 32 が均等でなく、かなり雑なのに均一料金である。

ゴミが多いときは持ち帰りにくいので捨てる場所がほしい

区画によっては土の質がよくないところがある。(4 年前からよくなっていない)

車で利用したい(資材の出し入れ時)

（事業報告書様式 13）

研修実施報告

	実施日	研修名	参加者数	内容及び効果
1	令和元年 10 月 25 日	個人情報・情報漏洩防止徹底	16 名	個人情報の取扱についての講習　参加人数